

くんねつぶ



社協だより

平成31年1月 No.147

[発行] 社会福祉法人 訓子府町社会福祉協議会
[住所] 訓子府町東町398番地
訓子府町総合福祉センター「うらら」内
TEL 47-3536/FAX 47-5556
ホームページ www.shakyo.or.jp/hp/128/

謹賀新年



年頭のご挨拶

社会福祉法人
訓子府町社会福祉協議会
会長 小林一甫



新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、お健やかに輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

また、日頃より訓子府町社会福祉協議会に対しまして格別なご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は北海道胆振東部地震により多くの方が被災されましたことに心よりお見舞いを申し上げますとともに、皆様の安全と被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

さて、高齢化率が進行する中、一人暮らしの世帯が増加傾向にあり、地域社会や家族形態が変化しております。生活支援を必要とする方も多く、地域で支え合う体制づくりが急務となっております。これからは、多様化した生活支援ニーズに対応するため、役職員一丸となって邁進してまいりたいと思いますので、今後ともご協力とご支援を賜りたくお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして素晴らしい年でありますことをご祈念申し上げ新年のご挨拶といたします。

謹んで新年のお慶びを申し上げます

[会長]	小林一甫	[理事]	武田和伸	好子
[副会長]	上杉守	"	佐藤正規	男彦
"	西和彦	"	平林	同
[理事]	飯島英雄	[監事]	藤後武	
"	鈴木陽一	"	谷口	
"	中塚保	他	職員	



※この社協だよりは、赤い羽根共同募金の助成の一部で発行しています。



「赤い羽根共同募金運動」 「歳末たすけあい運動」 ご協力ありがとうございました！

訓子府町共同募金委員会では、平成30年10月1日から12月31日までの期間で実施をしておりました『赤い羽根共同募金運動』と、12月1日から31日までの1ヶ月間実施しておりました『歳末たすけあい運動』が終了いたしました。

町民の皆様よりたくさんの心温まる募金をお寄せいただき、厚くお礼申し上げます。お寄せいただきました募金は、町内及び全道の福祉に活用させていただきます。

なお、平成30年度の募金結果につきましては、以下のとおりです。ご協力いただき誠にありがとうございました。

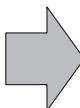
赤い羽根共同募金運動結果報告

目標額	1,138,000円
実績額	1,102,545円 (達成率96.9%)



ご協力いただきました募金は下記のとおり全道及び町内の福祉に活用させていただきます。

戸別募金	542,346円
大口募金	432,000円
職域募金	78,000円
学校募金 [居小、訓小、訓中、訓高の児童、生徒から]	31,941円
その他	18,258円



全道の福祉に	230,000円 (予定)
※道内の福祉事業に使われます。	
本町の福祉に	872,545円 (予定)
※平成31年度に配分され、訓子府町内の地域福祉活動に使われます。	

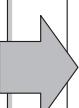
歳末たすけあい運動結果報告

目標額	576,000円
実績額	557,354円 (達成率96.8%)



皆様の心あたたまる募金は『まごころプレゼント』として、その全額を町内の次の方々に民生委員を通じて、贈呈いたしました。

戸別募金	451,000円
職域募金	65,000円
その他	41,354円



ひとり親世帯	20件
75歳以上の単身世帯	128件
くんねつぶ静寿園	
グループホームはるる	



[3] くんねっぷ社協だより

平成30年度 網走地区身体障害者スポーツレクリエーション大会

8月18日、網走地区身体障害者福祉協会主催のスポーツレクリエーション大会が、紋別市スポーツセンターにて開催されました。訓子府町からは6名が参加し、正確投げやスカットボールなど、計4種目の競技をとおして各会員が交流を深めました。



第20回 老連輪投げ大会開催

11月8日、町公民館において、老人クラブ連合会主催の『第20回老連輪投げ大会』が開催され、各単位老人クラブから136名の会員が参加し、高得点を目指して熱戦を繰り広げました。



地域の“いいね”発表会

11月26日、町公民館において『地域の“いいね”発表会』が行われました。

この発表会は町内で活動する「いきいき百歳体操」グループが一堂に会し、介護予防についての講話や百歳体操体験会、各グループの活動発表を通じてからの活動を盛り上げようと開催したものです。当日は87名の町民が参加し、それぞれの活動発表にはたくさんの“いいね”が送られていました。



民生委員児童委員協議会が開催

『ふれあい昼食会』

11月21日、町公民館において民生委員児童委員協議会主催の「ふれあい昼食会」が開催され、民生委員、児童委員が心を込めた手作りのごちそうをふるまいました。

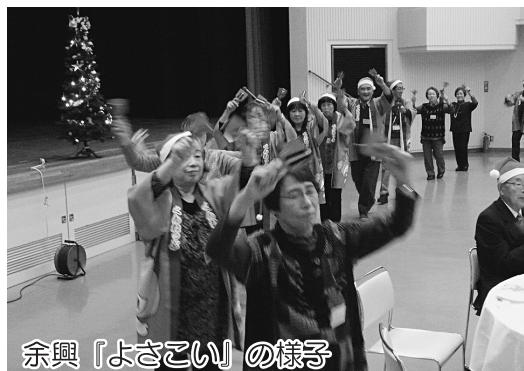
また、余興では民児協指導のもと、参加者の皆様と「間違え探し」や「脳トレ」をし、脳の体操で健康への意識も高めました。



『クリスマスお楽しみ会』

12月16日、町公民館において民生委員児童委員協議会主催の「クリスマスお楽しみ会」が開催されました。

町内に住む70歳以上の単身者やひとり親世帯の親子が招かれ、菊池町長扮するサンタクロースから参加者一人ひとりにプレゼントが配られ、楽しいひとときを過ごされました。



岩渕久子さんより クリスマスプレゼント

岩渕久子さん（東町）より手作りのクリスマスプレゼントがホームヘルパー利用者に贈られました。岩渕さんからのプレゼントは今回で25年目となり、受け取った方からは、たくさんの感謝の声が寄せられました。



平成31年干支のマスコット

受賞おめでとうございます



◎網走地区老人クラブ連合会会長表彰

10月11日に大江本家で開催された「平成30年度網走地区老人クラブリーダー研修会」の席上において、訓子府町老人クラブ連合会役員や単位老人クラブでの功績が認められ、老人クラブ福祉功労者として、表彰されました。

☆今 田 新 一 氏（緑丘寿会） ☆竹 本 輝 雄 氏（駒里老人クラブ）
☆武 信 秀 幸 氏（協成老人クラブ） ☆柴 田 喜 ハ 氏（幸楽会）

◎網走地区連合遺族会会長表彰

10月25日に大江本家で開催された「平成30年度網走地区連合遺族会研修会」の席上において、訓子府町遺族会理事としての功績が認められ、表彰されました。

☆小 澤 慶 子 氏（北 栄）

『生活資金』・『医療資金』 を貸付けいたします

経済的な理由で一時的に資金を必要とする方、負傷又は疾病の療養に必要な経費及びその期間中に生計を維持するために必要な「生活資金」・「医療資金」を貸付けします。（限度額：5万円）

【医療資金の貸付要件】

- ・医療費の支払いが貸付け金額の概ね5割以上となること
- ・医療機関が発行する領収書等を2カ月以内に提示すること（連帯保証人不要）

※「生活資金」貸付につきましては、連帯保証人が必要となります。詳しくはお問い合わせ下さい。

ボランティアセンター

ボランティアセンターでは、ボランティアをしたい人と、ボランティアを必要とする人とを適切に結びつけるために、ボランティア活動に取り組む団体、個人の方のボランティア登録を募集しています。

登録をしていただいた団体、個人の方にはボランティアのご依頼をお伝えする他、各研修会や講習会のご案内、ボランティア情報の提供、相談などの支援を行っています。

登録に関する詳しい内容については、社協までご来所いただくか、お電話にてお問い合わせ下さい。

社協の訪問介護サービス

社会福祉協議会では、『介護保険制度以外の独自の訪問介護サービス』を実施しています。対象は介護保険以外のサービスが必要な方で、入院中の一時退院や見守りが必要な方、日常生活でお世話が必要な方などです。サービス内容・料金につきましては、次のとおりです。

《サービス内容》

●身体介護

- ・食事の介助
- ・排泄介助
- ・入浴の介助
- ・外出の付添い
- ・服薬の見守り
- 他

●生活援助

- ・調理
- ・洗濯
- ・掃除
- ・買い物、おつかい
- ・衣類の整理
- 他

※上記に無いサービスにつきましても、お気軽にご相談ください。

※訪問には、資格を有する社協のホームヘルパーがお伺いいたします。

《料金》

●身体介護：800円～（30分単位）

●生活援助：600円～（30分単位）

※詳しい料金につきましては、お問い合わせください。



生命保険協会北見協会より歩行車の寄贈

10月11日、生命保険協会北見協会様より前腕支持型歩行車（1台）の寄贈がありました。寄贈式は北見市総合福祉会館で行われ、本会の他、北見市、佐呂間町、小清水町の4社協に福祉物品が寄贈されました。

本会に寄贈いただきました前腕支持型歩行車は展示、貸出しを行っていますので、貸出しを希望される方は本会までご連絡下さい。



訓子府高校生徒会より義援金にご協力いただきました



10月23日、訓子府高校生徒会様より「平成30年7月豪雨災害義援金」、「平成30年北海道胆振東部地震災害義援金」に訓子府高校生徒会及び学校祭バザーの売り上げの一部から義援金のご協力をいただきました。

ご協力いただきました義援金は、災害義援金の募集・配分委員会に集約され、配分基準に基づき各市町村を通じ被災者に配分されます。

ご協力ありがとうございました。

北海道コカ・コーラボトリング株式会社より町内福祉施設へ製品602本を寄贈

北海道コカ・コーラボトリング株式会社様（本社：札幌市）は、地域に対する社会貢献活動の一環で、毎年、ひと足早いクリスマスプレゼントとして道内の福祉施設へ製品を寄贈しており、本年は約16万本の製品が寄贈されました。本町では12月6日に贈呈式が行われ「くんねっぷ静寿園」、「NPO法人きらきら本舗」、「グループホームはるる」の3施設に合計602本の製品が訓子府町社会福祉協議会を通じ寄贈されました。

この取り組みは子ども達やお年寄りの皆様をはじめとした、多くの皆様へ笑顔をお届けすることを目的に1968年から毎年クリスマス時期にあわせて北海道内の福祉施設へ寄贈を続けてい るもので今年で51回目、全道で約750カ所の福祉施設に届けられました。

あたたかいご寄付を ありがとうございます

あたたかいご寄付をお寄せいただき、厚くお礼申し上げます。皆様のご厚意に感謝し、地域の福祉活動に活用させていただきます。

（平成30年9月11日～平成30年12月10日）

▽香典返しにかえて

- ・小坂良子様（曰出）
- ・谷口好文様（旭町）
- ・大竹玲子様（栄町）
- ・木村博行様（北見市）
- ・佐藤陽子様（西幸町）
- ・佐野綾子様（末広町）
- ・相馬保夫様（福野）
- ・田口アキ子様（東町）
- ・杉田重則様（曰出）
- ・水野吉光様（千葉県）
- ・小林一明様（西富）
- ・早坂政利様（若富町）
- ・河合寿英様（若葉町）
- ・加賀谷豊様（西幸町）
- ・齊藤初子様（東町）
- ・佐藤勝様（高園）

▽父がお世話になったため

- ・波多野賢一様（北見市）

▽秋まつり売店の益金を福祉のために

- ・訓子府ライオンズクラブ様

▽福祉のために

- ・高橋徳男様（大谷）

▽お世話になったため

- ・小倉ナミ子様（札幌市）